

2月 生活発表会(劇ごっこ)にむけての取り組み

5歳児 「ヘンゼルとグレーテル」



「ここ持って!」「いいよ」
友達と力を合わせて大道具を作りました。
(お菓子の家の屋根作り)

「お菓子の家作り、、、窓にはポッキー
壁にはクッキー。キャンディも飾ったよ」



最初はちょっと緊張していました!



段々楽しくなってきたね!いつも通り、
楽しく表現できました。



5歳児は、昨年度に「劇」を経験しているので今年度は「劇を自分達で考える(ストーリーやセリフなど)、大道具など協力して作る」ことが目標でした。1月中旬からみんなで絵本を読み返しながら少しずつ、セリフやストーリーが決まり、「すみれ組のオリジナルの劇」が出来ました。欠席した友達の役もみんなでフォローしあいながら、毎回の練習がとても楽しくクラスみんなで「満足感・達成感・充実感」を味わうことができました。

3, 4歳児「16匹の元気なありさん」

劇の衣装の模様を作ったよ
(丸も切れるようになったよ)



劇の小道具を自分で作ったよ
真剣です



子ども達の大好きなトンネルやトランポリンなどを使っての劇
子ども達も楽しそうでした！



初めての劇遊び。子ども達の大好きな「ありさんの歌」から「ありになりきって遊ぶ日々」が続き、楽しい表現遊びになりました。そして、運動遊具で遊ぶのが大好きで一年間楽しんできた生活と合わさって「16匹の元気なありさん」の劇になりました。参観が終わっても「ありさんごっこしようよ」と担任に話す子ども達。初めての劇遊びを楽しむことができて良かったです。